

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援
審査結果表

大学名	京都工芸繊維大学	申請区分	タイプB
構想名	OPEN-TECH INNOVATION ～世界に、社会に、地域に開かれた工科大学構想～		

〔評価コメント〕

本構想は、大学・地域・社会の特色を活かした技術革新による国際化を目的とした意欲的な取組である。大学の得意とする「デザイン・建築」、「繊維材料・高分子」、「グリーンイノベーション」の3分野を基盤として、「海外一線級研究者ユニットの招致」、「学士3年－修士3年－博士3年の教育システムの導入」はユニークで、教育研究の国際化・地域産業の国際化に大きく寄与することが期待される。

一方で、一貫性教育の実施という色合いが強く、新制度の設置が学生の流動性の推進の妨げにならないような工夫が必要である。特に、外国人留学生の受入・教育研究の実施及び日本人学生の留学が円滑に行われる必要がある。また、海外大学とのジョイントディグリーの開発は非常に重要であるが、具体的な実施計画が明確に示されておらず、今後早急に、具体的な実施計画を立てる必要がある。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。